

## きっと、心に残る本

### 「ホビットの冒険上・下」

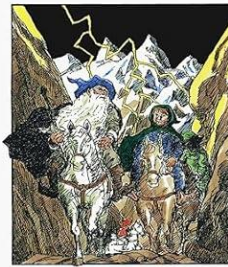
J・R・R・トールキン著

瀬田貞二訳

ホビット小人のビルボは仲間達と、竜に奪われた宝を取り返しに旅立つ。北欧の叙事詩を思わせる壮大なファンタジー。

### ホビットの冒険

J. R. R. トールキン作  
瀬田貞二訳



### 「メディチ家の紋章上・下」

テリーザ・プリスレン著

金原瑞人・秋田久美子訳

主人公マッテオはルネサンスの天才レオナルド・ダヴィンチのもとで働くことになる。

時代背景の面白さや次々とおこる事件。幅広い年代が楽しめる本。



### 「羊と鋼の森」

宮下奈緒著

言葉で伝えられないなら、音で伝えればいい…

ピアノ調律師として働く青年が成長する姿が、温かく穏やかな筆致で描かれる。地道な仕事の中にたくさんの夢を感じる。



### 「アンと愛情」

坂木司著

「和菓子のアン」シリーズ第3巻。進路が決められずなんとなく和菓子屋のアルバイトをしている主人公。季節感あふれる和菓子とそれにまつわるエピソード。人との関りを大切に暮らす心地良さ。



### 「鷹のように帆をあげて」

まはら三桃著

実在の鷹匠の女子高生がこの物語のモデル。作者がこの女子高生に感じた印象は、礼儀正しく、気負いもてらいもなくごく自然。読後は、鷹のように大空を飛ぶ心地良さを感じる。



### 「車夫1〜3」

いとうみく著

浅草の車夫の世界にとびこんだ少年。少年は高校を中退せざるをえない事情を抱えていた。仕事の仲間に支えられながら、お客さん達の思い出作りのために車夫としての仕事に打ち込む姿。



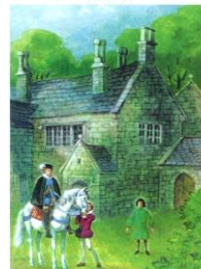
### 「時の旅人」

アリスン・アトリー著

現代からイギリスの16世紀にタイムワープする少女が主人公。実在のエリザベス一世女王、メアリー女王の歴史上の重大事件に立ち会うことになる。イギリスの田園風景ののどかな描写も美しい。

### 時の旅人

アリスン・アトリー作  
松野正子訳



### 「アーモンド」

ソン・ウォンピョン著

主人公は失感情症の少年。作者は、この小説によって、社会の中で傷ついた人たちに、特に子ども達に差し出される手が多くなればと願って描いた。「愛によってのみ人は救われる」と。

